

## 宿毛市重点事業の促進について

平素は、宿毛市発展のため格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。  
当市が、今後さらに発展していくための緊急かつ重要課題であります  
下記事項について、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

### 1. 地震・津波対策について

本年5月15日に高知県から発表されました高知県版「南海トラフ巨大地震による被害想定」では、宿毛市において、最大で犠牲者2,600人、建物全壊6千棟、長期浸水面積は高知市に次ぐ最大559haとなるなど、衝撃的な内容でありました。

宿毛市におきましては、南海トラフの巨大地震の想定が最大震度6強、最大津波高25mと予想される中、公立小中学校や保育園などの公共施設は、その多くが津波浸水想定エリアに位置しており、大規模地震が発生した際には、多くの市民の命が危険にさらされることが予想されております。

このため、現在、防災計画等の抜本的な見直しと併せて、公共施設の耐震化や改築についても喫緊の課題として取り組んでおり、特に、市街地中心部は津波による大きな被害を受けることが予想されることから、二次避難場所や防災拠点施設用地、応急仮設住宅建設用地など災害復旧・復興用地の確保に向けて高台の整備にも取り組んでいるところであります。

さらに、自主防災組織の組織化(現在97%、平成26年度100%目標)、防災訓練、住宅やブロック塀等の耐震対策、避難路・避難場所等の整備を推進するとともに、防災意識の啓発にも努めております。

国におきましては、防災・減災強化のための特別措置法の制定について活発な議論が交わされておりますが、本市のような財政基盤の脆弱な自治体が市民の安全確保に積極的に取り組むためには、国や県の支援が不可欠であります。

つきましては、以下の項目について格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 南海トラフの巨大地震による長期浸水予測では、最大559haの長期浸水面積が想定されており、避難者の長期孤立化や復旧・復興業務の遅れなどが危惧されるため、主要道路や堤防などの施設整備、ポンプ車による排水対策及び住民救助など多様な長期浸水対策について、格段のご配慮を賜りたい。
2. 津波浸水区域にある公共施設の高台移転に要する経費について、その全額を国庫補助対象としていただくよう格段のご配慮を賜りたい。
3. 津波緊急避難のための避難路・避難場所や防災拠点施設の整備、自主防災組織の充実などの防災・減災対策事業への補助率の嵩上げや有利な起債の確保等について、格段のご配慮を賜りたい。